

この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。

後藤散 顆粒
生薬配合
解熱鎮痛薬 **いたみどめ** 第②類医薬品
gotosan itamidome

解熱・鎮痛・消炎に優れた効果をもつアスピリン(アセチルサリチル酸)に、無水カフェインと植物由来の生薬であるケイヒ末、カンゾウ末を配合した、飲みやすい顆粒タイプの解熱鎮痛薬です。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用前後は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中への痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

(裏面につづく)

肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

3. 5~6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能

- (1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
(2)悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。
服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	15歳以上	15歳未満
1回量	1包	服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

用法・用量を厳守してください。

成分と作用

1包(1.3g)中に次の成分を含んでいます。

成分	分量	作用
アスピリン	450mg	熱を下げ、痛みをしずめ、炎症をおさえる作用に優れています。アスピリンは非ピリン系の解熱鎮痛剤です。
無水カフェイン	50mg	解熱鎮痛の効果を高め、脳の血流を改善して早く頭痛を治します。
ケイヒ末	100mg	発汗、解熱、鎮痛などの作用があります。
カンゾウ末	100mg	抗炎症などの作用があります。

上記の有効成分のほかに、顆粒の有用性を高める目的で、以下の成分が配合されています。
精製白糖、タルク、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2)小児の手の届かない所に保管してください。
(3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
(4)使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

 **うすき製薬株式会社**
大分県臼杵市市浜 997-1

お客様相談室(月~金 8:00~17:00)
☎ 0120-5103-81
ホームページ www.gotosan.co.jp

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構 ☎ 0120-149-931